

テーマ 販路・市場の開拓

## 商店街と地元大学の連携により元気な地域・商店街を！

### 協同組合光ヶ丘商店会

光ヶ丘商店会は麗澤大学と地域交流協定を結び、様々な活動を通して地域及び商店街の活性化に寄与している。特に平成20年に実施された「光ヶ丘国際音楽祭」はその後の活動を更に活発にしている。

#### 背景と目的

光ヶ丘商店会は1000世帯を有する光ヶ丘団地を背景にしていることもあって、従来から余り積極的な活動をしておらず、また個店の商店会活動への参画も消極的であった。5年前に現理事長が就任後、現状を何とか打破したいとの思いから、カード事業を始めとする各種施策を実施、その中のひとつが近隣にある麗澤大学との連携であった。麗澤大学には約3000人の学生と海外留学生が約500人在学している。平成19

年から月1回の勉強会を始め、その後平成20年11月に実施した「光ヶ丘国際音楽祭」の成功を機に、大学と地域交流協定を結び、更なる交流が促進されている。

#### 事業・活動概要

平成20年11月に当商店会と麗澤大学の共催で「光ヶ丘国際音楽祭」を開催し、約5000人の観客を集めることができ、大成功であった。音楽祭の準備は商店会理事を中心に、出場者の選定・交渉、会場の手配・設営、警察や保健所への申請などを行い、大学側は屋台の準備・運営、留学生のイベント参加などを分担した。この音楽祭には地元の小中学校・高等学校、町内会、NPO等の外に、柏市、千葉県、千葉県中央会、柏商工会議所の協力を得て実施された。また、千葉県の「千葉県みんなであつくる商店街モデル事業」の助成を

活用した。

#### 活動の成果

音楽祭の客数は約5000人あり、地域活性化につながった。また、商店会と地域住民との関係が深まり、商店街の知名度が向上、商店街の活性化に寄与している。飲食店の中には音楽祭で提供したメニューを定常化した店もあり、外国人留学生との交流も深まっている。

光ヶ丘商店会の産学連携の成功

要因は吉田理事長の身を惜しまぬ努力と理事を始めとする組合員の結束の固さといえる。このように組合員が積極的にイベントに協力する理由は協力することで何らかの成果が身をもって感じられるからであろう。その意味からも商店街の活性化に寄与している。大学はもともと地元住民にとって閉鎖的に感じられるところがあり、関係ない存在であったが、商店街との地域協定などによって身近なものになり、国際交流にまで発展している。



▲ 多数の観客を集めた「光ヶ丘国際音楽祭」の様



▲ 音楽祭の準備を行う吉田理事長（中央）と大学生

### 協同組合光ヶ丘商店会

理事長：吉田 俊夫  
住 所：柏市酒井根 5-1-31  
設 立：平成3年12月  
出資金：2,090千円  
電 話：04-7171-0183  
URL：www.eshop-hikarigaoka.net  
業 種：小売業 サービス業 飲食業  
組合員：37人